

図書館情報学実習を終えて

筑波大学図書館情報専門学群 小野荘之

7月11日から8月1日までの三週間、私は実習生として徳島大学附属図書館でお世話になりました。様々な課や係の業務を体験させて頂き、本当に幅広く図書館の内面を学ぶことができました。図書館が利用者のためにどのようなことをしているのか、どのようなことをすべきなのか、そしてその難しさ。自分の体を実際に動かして学ぶことは、これまで頭でしか理解していなかったことを更に深く知ることにつながりました。また、常三島本館だけでなく蔵本分館の方へも行かせて頂いたことは、図書館を捉える自分の視点を広げるという意味でも、大変有意義であったと思います。

実習期間中は本当に一日一日が早く、気付いた時には三週間が過ぎていました。実習を終えて、果たして自分が何らかの成長を遂げることができたのかどうか、判然としないというのが正直なところですが、この三週間の経験は、これから時が経つにつれて私の中で重みを増すことでしょう。初めて社会というものに触れ、その雰囲気を感じられたことは、何にも増して貴重なことでした。実習で学んだことをこれから活かせるかどうかは私次第であるということだけは、念頭に置いておきたいと思います。



作業中の小野さん

手際も悪くご迷惑をおかけするばかりでしたが、職員の皆様は本当に優しく丁寧に指導下さり、私が最後まで実習をやり遂げることができたのも、偏にそのお陰であると感じています。貴重な時間を割いてご指導下さった図書館職員の皆様、本当にありがとうございました。